

進級(卒業)までに付けたい力

今年度は、コロナ禍にありましたが、児童生徒の皆さんはよく頑張って補習校に通うことができました。残すところ今日を含めて5日です。残りは「**ラストスパート**」!! 進級(卒業)するまでに今の学年の力をしっかりと付け、次学年に進級(進学)しましょう。

(1) 学習態度

- ・ **良い姿勢で正しく鉛筆を持ちましょう。**

自分の書いている文字がしっかりと見えます。

そのためしっかりと字を書くことができます。

- ・ **良い姿勢でしっかりと教科書を持ちましょう。**

文字をしっかりと捉える(見る)ことができます。

そのため自信を持って読むことができます。

- ・ **はっきりと話し、しっかりと聞きましょう。**

自分の声が聞き手にどう伝わっているかを意識しましょう。

聞き手の方を向いてはっきりとした声で話すと、聞き手に伝わりやすくなります。

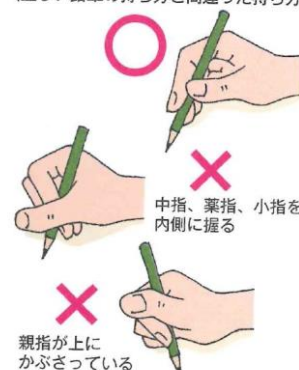
自分の聞いている態度が話し手に伝わるように意識しましょう。

聞き手がしっかりと聞いてくれていると、話し手は安心し、嬉しい気持ちになります。

- ・ **ノートに書くスピードを上げましょう。**

書く量を増やすために、文字をまとめて覚えてから書くとスピードアップできます。

(正しい鉛筆の持ち方と間違った持ち方)



教育技術 小一小二 2021年2月号

(2) 生活習慣

- ・ **時計に合わせて行動できるようになりましょう。**

日課表に書かれている時間(予定表)と時計を見比べて次の行動を進んで行いましょう。自ら考え行動することで、主体的(積極的)に行動できる力がついてきます。

- ・ **忘れ物を減らす方法を考えましょう。**

自分で忘れない工夫を考えることで、自分の生活を改善できる力がついてきます。

(3) 人間関係

- ・ **ヘルプを出せる子どもになりましょう。**

人との関係が希薄な今、助けを求めるスキルを身に付けることも大切です。(教えて下さい。力を貸して下さい。等)

- ・ **いやな思いを伝えられる子どもになりましょう。**

「いやな思い」を正しく伝える私ことば(メッセージ:

「私は〜だと嬉しい・悲しい」)を使っていきましょう。

- ・ **人を認める子どもになりましょう。**

「いいところ見つけ」をして、人のよさを認める態度を育てていきましょう。



教育技術 小一小二 2021年2月号

節分行事学習・遠隔授業の様子

節分行事学習では節分の由来を知り日本の伝統行事に親しむことを目的としています。

【由来】「節分」とは、立春、立夏、立秋、立冬の前日のことで、季節が変わるときのことを言います。特に、立春は一年の初めと考えられることから、春の節分を指します。夕暮れに柊（ひいらぎ）の枝に鰯（いわし）の頭を刺したものを戸口に立てます。そして、「福は内、鬼は外」と言って豆をまく習慣があります。この豆を福豆と呼び、年齢の数だけ食べ、これからの一年が健康で幸せに暮らせまうようにと願いを込めるのです。

遠隔授業では、どの学年も授業に集中している姿を見ることができました。特に、低学年では、先生の話をよく聞いていて良く発表もしていました。このことは、第二の担任である保護者の方の働き(指導)が大きいように思います。先生方もICTを活用して黒板と同じような板書をしていたり、従来からある紙や教具を用意して部屋の壁に掲示していたりと、工夫がされ、分かりやすい授業を展開していました。(皆さん、お疲れ様)



2月の行事予定

- 2月 6日(土) 節分学習活動(小1・小2)
- 2月13日(土) 休校(Chinese New Year)
- 2月27日(土) 休校(次年度新入生入学試験のため)

【学校からのお知らせとお願い】

- ①全校児童生徒に節分豆を配布しました。また、3月6日にはひな祭り用桜餅を配布予定です。行事に関連して学校から配布されるお菓子は、必ず家に持ち帰って食べるように指導しています。ご協力下さい。
- ②大切なお手紙をたくさん配布しました。必ず目を通してご対応下さい。

《本日の配布物》

- ・次年度在籍予定確認書【中3以外】2/20までに担任に提出(メール送付可)
- ・令和3年度授業料(前期分)納入のお知らせ【中3以外】3/13までに(銀行振込/小切手郵送)
- ・『教員募集』ご協力をお願い(全学年) ・JSSだより2月号(このお手紙です)